

## 全国財務局長会議資料

I. 中国地方の経済構造と産業構造

II. 最近の中国財務局管内の経済情勢



令和6年8月6日  
中国財務局

【お問い合わせ先】  
財務省中国財務局経済調査課  
電話 (082) 221-9221

# I. 中国地方の経済構造と産業構造

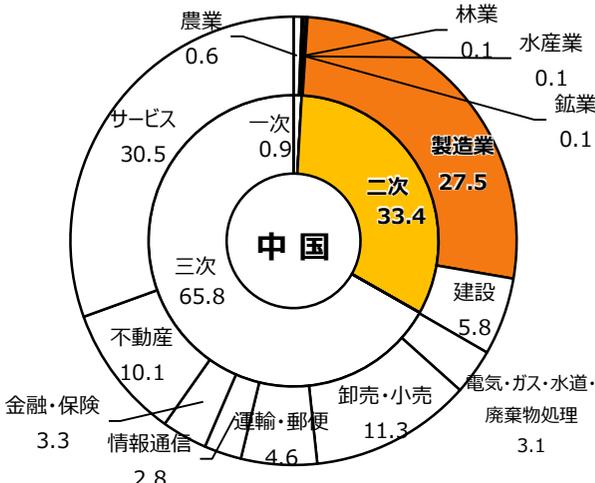
- 中国地方は、人口や県内総生産などの全国ウェイトが5%台である一方、製造品出荷額等は8%近くを占めており、ものづくりの拠点となっている。
- 中国地方の経済構造を見ると、全国に比して製造業のウェイトが高い。地域別に見ると、山陽地方においては重化学工業メーカーの製造拠点が集積していることなどを背景に製造業のウェイトが高く、山陰地方においては高齢化が進む中で保健衛生・社会事業(介護等)のウェイトがやや高い。
- 中国地方の人口は、全国に比べ13年早く1995年の777万人をピークに減少に転じ、以降も減少傾向が強まる見込み。また、高齢化も全国を上回って進行。

## ●中国地方の経済規模 (全国ウェイト)

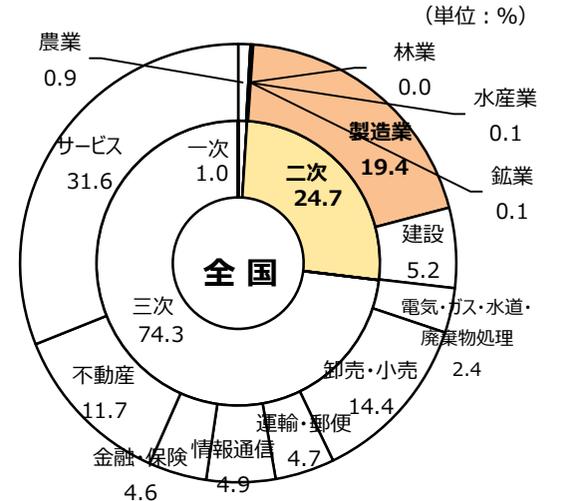


【出所】国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調(令和6年4月1日時点)」、総務省「人口推計(令和5年10月1日時点)」「令和3年経済センサス」、内閣府「2020年度県民経済計算」、財務省「貿易統計(令和5年分)」

## ●経済構造 (中国地方)

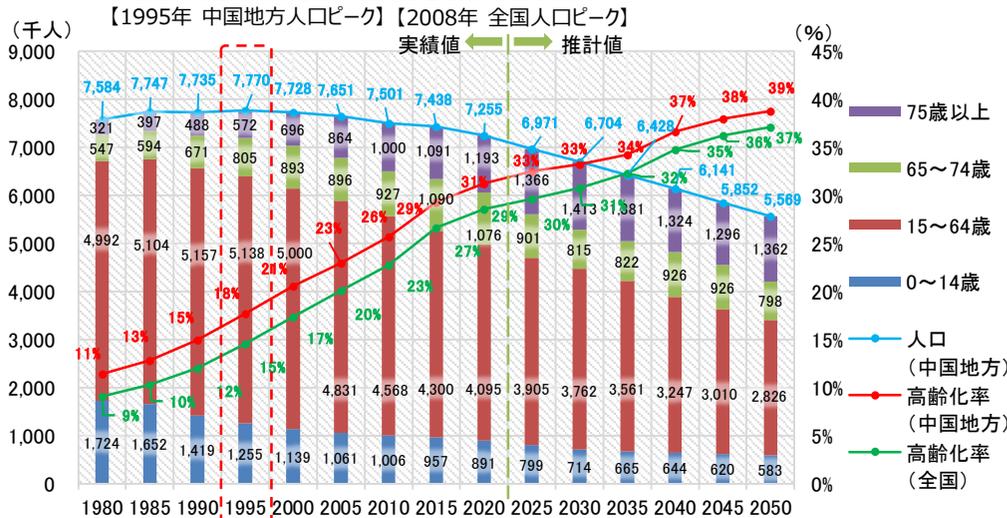


【出所】内閣府「2020年度県民経済計算」

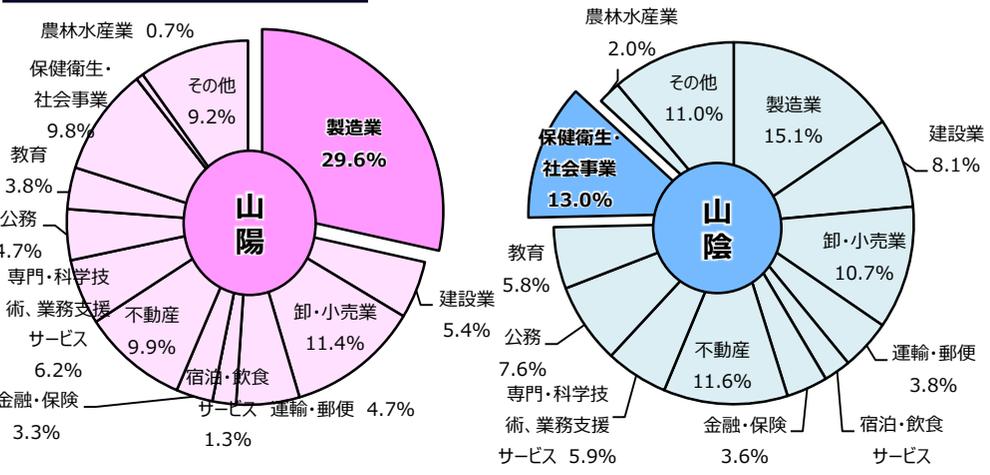


【出所】内閣府「国民経済計算年報(令和4暦年)」

## ●中国地方の人口・高齢化の推移と将来推計



## ●経済構造 (地域別)

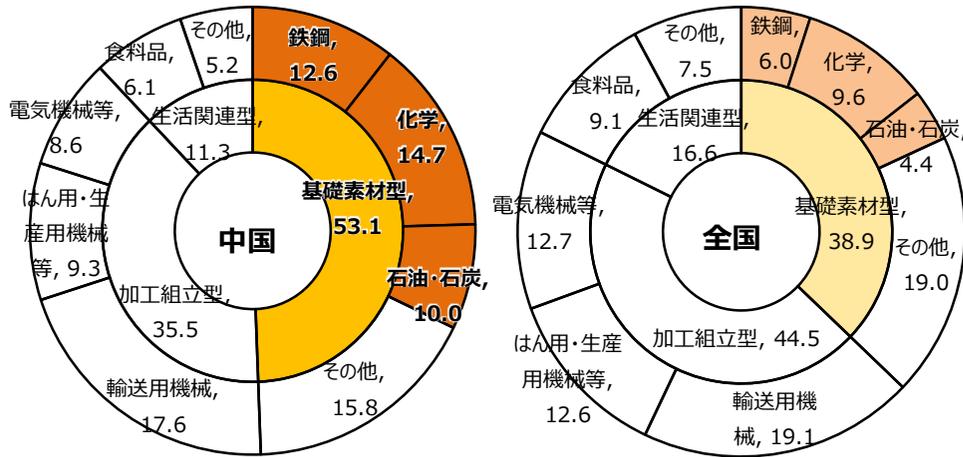


# I. 中国地方の経済構造と産業構造

- 中国地方の製造品出荷額等を見ると、基礎素材型産業の割合が約50%と高く、全国（39%）を大きく上回る。
- 地域別に特化指数を見ると、山陽地方では、石油・石炭、鉄鋼、化学のウエイトが高く、山陰地方では電気機械等のウエイトが高いなど、山陽と山陰で製造品の構成比が大きく異なるのも中国地方の特徴。
- カーボンニュートラルの観点から見ると、特に山陽地域の瀬戸内沿岸部において重化学工業を中心とする基礎素材型産業が発展していることを背景に、中国地方の人口1人当たりCO2排出量は16.1トンと全国平均（7.6トン）を大きく上回る。

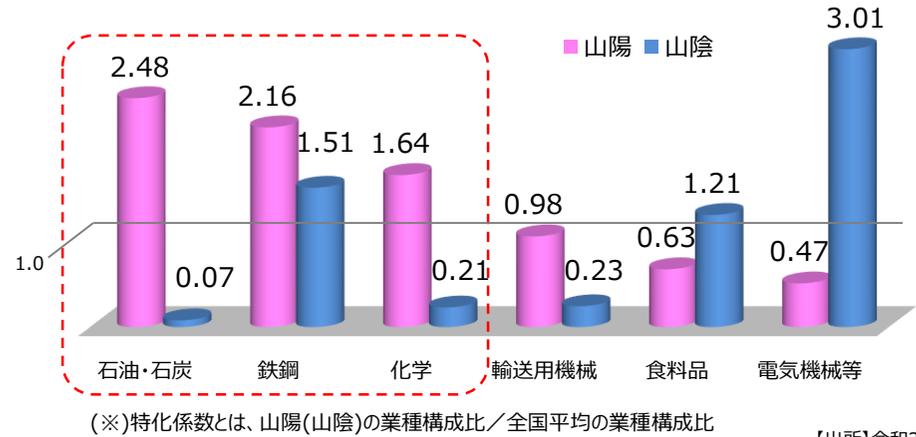
## ● 産業構造（製造品出荷額）

(単位：%)



【出所】令和3年経済センサス

## ● 製造品出荷額の特化係数（地域別）



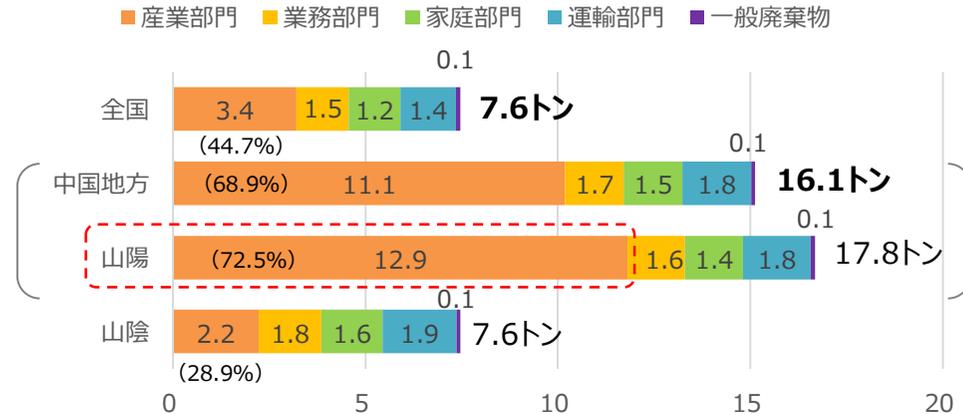
【出所】令和3年経済センサス

## ● 基礎素材型産業等の主な集積地



## ● 人口1人当たりのCO2排出量(2021年度)

(単位：トン)



【出所】環境省「部門別CO2排出量の現況推計（2021年度）」、総務省「人口推計」

## Ⅱ. 最近の中国財務局管内の経済情勢

	前回（6年4月判断）	今回（6年7月判断）	前回比較	総括判断の要点
総括判断	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある		個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

	前回（6年4月判断）	今回（6年7月判断）	前回比較
個人消費	乗用車販売減少の影響等がみられるものの、緩やかに回復しつつある	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	
生産活動	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	
雇用情勢	緩やかに改善しつつある	緩やかに改善しつつある	
設備投資	5年度は前年度を上回る見込み	6年度は前年度を上回る見込み	
企業収益	5年度は減益見込み	6年度は減益見込み	
企業の景況感	「下降」超に転じている	「下降」超幅が縮小している	
住宅建設	前年を下回る	前年を下回る	
輸出	前年を上回る	前年を上回る	

※1. 6年7月判断は、前回4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

※2. 各項目の詳細については、「全国財務局管内経済情勢報告概要」を参照。